5月の園だより

平成30年5月1日 女塚保育園園長 片野 太郎 http://www.onnazuka.com/

認可保育所に入れない待機児童の数が、昨年10月時点で全国に5万5433人という厚生 労働省からの発表がありました。待機児童の定義を見直したことも要因のひとつにあげられま すが、それでも昨年同時期より7695人多く、3年連続の増加となっています。都道府県別 では東京都が1万2469人でもっとも多く、全体の約22%を占めています。

大田区でも平成30年度当初に約20施設、1000人の受入れ拡大を行いましたが、それでも待機児童がいる状況となっているようです。31年度も1000人規模の受入れ拡大を予定しており、公私立合わせて、150以上の施設数になることが見込まれます。こうした中、園庭の無い保育所も多く、近くの公園が保育所の子ども達で混雑したり、運動会を行う場所が確保できない等の問題も出てきております。当園では、同じ地域の子ども達に幼児期に必要な活動が出来るよう昨年度から近隣の事業所内保育施設に空き時間を利用して園庭を開放しています。これからも当園の園庭等、地域の皆様に喜ばれるよう協力していけたらと思います。

先日の初年度懇談会では、たくさんの方にお集まり頂きありがとうございました。保護者の皆様の前向きな姿勢を感じ嬉しく思いました。送り迎えの時間もバラバラで普段なかなかお互いに顔をあわす機会がありませんので、こうした機会に親同士の関係を深めて頂けたらと思います。また11日には親子遠足があります。親の人間関係が豊かになるということは、結果的に子どもの育ちが豊かになると思います。こうした機会に保護者の皆様同士、また職員とも親睦を深めて頂き、親子共々これからの保育園生活を楽しく送って頂けたらと思います。

薄着のすすめ

5 月をむかえ、暖かい日も多くなってきました。大人の感覚で、ついつい子ども達に厚着をさせてしまいがちですが、かえって抵抗力がなくなり、風邪をひきやすい体質にしてしまいます。子どもは大人より、体温が高く、運動量も違うので、感じる基準も違います。

生物の生命活動は、ホメオスタシス(生活恒常性)という働きで支えられているそうです。 環境による体の変化を正常に戻す働きのことです。暑い時は、汗をかくことによって体温を下 げ、寒い時には、自律神経が反応して血管が収縮し、熱を蓄えます。こうした機能は幼児期に 身につけておかなければならないとされています。今から体を慣らしていき、無理のないよう に薄着を心がけていきましょう。

------ 5月の行事予定 -------

1日(火) 避難訓練 17日(木) 誕生日会

7日(月) 集会 18日(金) 体育指導

ピンテープ配布 24日(木) 小運動会

10日(木) ピンテープ締切り 25日(金) 体育指導

11日(金) 砧公園遠足 31日(木) 避難訓練

16日(水)身体測定

童謡指導



毎日必ず健康観察を!病気になったときは

毎朝子どもの様子を観察し、少しでも変化があれば必ず教えて下さい。

病気でお休みする場合は、9時15分までに園に電話をしてお子様の状態をお知らせ下さい。園で具合が悪くなったり、感染症の疑いがある場合は連絡をします。至急お迎えをお願いすることもありますので、連絡先が変わる場合は必ず担任にお知らせ下さい。

伝染性のある病気でお休みした場合は「登園許可書」の提出をお願いします。病院によっては費用がかかる場合がありますがご協力お願いします。登園許可書提出の必要がある場合の確認、また用紙が必要な場合はお申し出下さい。

※ 園医である小笠原医院には「登園許可書」の作成料は無料でお願いしています。

ぎょう虫検査

提出締めきり5月10日(木)

採卵方法をよくお読みになり、忘れずにご提出下さい。

【採卵方法】

- ①採卵は、起床する前に袋に入っているセロハンをはがしネバリのある部分を肛門に あて、2~3回まんべんなく押しあてて下さい。
- *ぎょう虫は睡眠中に産卵しますので、必ず起床後トイレに行く前に行って下さい。
- ②採卵紙に便を入れると検査不能になります。
- ③登園時、各クラスに用意されたビニール袋に入れて下さい。

ac ochuse

めだかの学校

作詞:茶木 滋 作曲:中田喜直

- 1. めだかのがっこうは かわのなか そっとのそいて みてごらん そっとのそいて みてごらん みんなで おゆうぎ しているよ
- 2. めだかのがっこうの めだかたち だれがせいとか せんせいか みんなで げんきに あそんでる
- 3. めだかのがっこうは うれしそう みずにながれて つーいつい みずにながれて つーいつい みずにながれて つーいつい みんなが そろって つーいつい

